関係者外秘

商品販売システム

要件定義書

更新履歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月日 | 担当者 | 内容 |
| 2021/05/27 | 久留 | 新規作成 |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（4.機能要件） |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（4機能要件） |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（4機能要件） |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（4機能要件） |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（４機能要件） |
| 2021/05/27 | 久留 | 内容の更新（４機能要件） |

目次

[１ プロジェクトの概要 1](#_Toc444250480)

[２ 開発環境 1](#_Toc444250481)

[３ 運用環境 1](#_Toc444250482)

[４ 機能要件 2](#_Toc444250483)

[５ 品質要求 3](#_Toc444250484)

[６ セキュリティ要求 3](#_Toc444250485)

[７ 納品形式 3](#_Toc444250486)

# プロジェクトの概要

一般利用者は商品を購入でき、管理者は商品販売システムに必要な情報を一元管理できるシステムを開発する。

|  |  |
| --- | --- |
| 種別 | 内容 |
| 形式 | Webアプリケーション |
| 想定する利用者 | 一般利用者、管理者  ※マスター機能は対象外とする |

# 開発環境

開発環境を下記に示す。

|  |  |
| --- | --- |
| 種別 | ソフトウェア・機材等の名称 |
| 開発言語 | Java（Oracle Java SE Development Kit 15） |
| データベース | Oracle Database Express Edition 11g Release 2 |
| 開発ツール | Eclipse |
| アプリケーションサーバ | Tomcat 9 |
| 開発用OS | Windows 10 |

# 運用環境

運用環境を下記に示す。

|  |  |
| --- | --- |
| 種別 | ソフトウェア・機材等の名称 |
| 運用言語 | Java（Oracle Java SE Runtime Environment 15） |
| データベース | Oracle Database Express Edition 11g Release 2 |
| 運用OS | Windows 10 |
| Webブラウザ | Google chrome |

# 機能要件

本システムに必要な機能を下記に示す。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 機能名 | 概要 |
| 1 | ログイン機能 | * IDとパスワードを用いてログインができる * 一般利用者とシステム管理者としてログインできる |
| 2 | ログアウト機能 | * セッションからログインしているユーザ情報を破棄してログイン画面に戻る |
| 3 | 管理者の機能 | * 商品の名前、値段、宅配時の注意点、在庫を管理できる * 商品の登録、更新、削除 * 一般利用者の更新、削除ができる |
| 4 | 商品の表示機能 | * 商品の情報を表示する。 |
| 5 | 一般利用者の機能 | * 自分の情報を登録、更新、削除ができる * 購入履歴を確認することができる |
| 6 | カート機能 | * ユーザごとにカートを管理する。 * カートに入れた商品の削除、個数編集ができる。 * ボタンを押下時カートに追加できる。 |
| 7 | 商品購入機能 | * 商品を購入できる。 |

以下、追加機能とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 機能名 | 概要 |
| 1 | 宅配業者の管理機能 | * 宅配物名、宅配状況、宅配先情報、宅配業者を登録、更新、削除をすることができる * 宅配状況は「未発送」「宅配済み」「運送中」「キャンセル」から選択できる * 宅配業者ごとに、宅配業者名、担当配達地域、宅配オプションの情報を登録、更新、削除をすることができる |
| 2 | 宅配物の管理機能 | * 宅配物の登録、更新ができる。 * 宅配状況の確認ができる。 |
| 3 | 閲覧履歴機能 | * 閲覧した商品を表示する。 |

# 品質要求

本システムに必要な品質要求を下記に示す。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 品質要求名 | 概要 |
| 1 | 残存バグ数 | プロジェクト完了時の残存バグ数は0件とする。テストは、「テスト仕様書」に基づいて実施する。テスト仕様書に記述がない不具合が発見された場合、テスト仕様書にテストケースを追記して対応するものとする。 |
| 2 | ドキュメント | 全てのクラス、全てのメンバ（メソッド、フィールド、定数など）に、Javadoc形式のコメントを記述する。  ただし、インターフェイス内のメソッドにJavadocが記載されている場合、実装クラス内でオーバーライドしたメソッドのJavadocは省略可能とする。 |

# セキュリティ要求

本システムに必要なセキュリティ要求を下記に示す。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | セキュリティ要求名 | 概要 |
| 1 | パスワード | パスワードは、生の値をデータベースに保存せず、ハッシュ関数で計算したハッシュ値を保存する。 |

# 納品形式

　開発演習の成果物として、作成したプロジェクトをZIP形式のアーカイブ・ファイルをサポーターに納品する。